

第3回 赤坂・青山共育フェスティバルが開催されます!

赤坂・青山地区の地元団体や企業が、子ども向けのワークショップを行う、赤坂・青山共育フェスティバルが開催されます。3年目を迎える今年は、子どもによるだり販売、昔ながらの遊びコーナー、バルーンアート、コサージュ作りなどのものづくりといった毎年好評のブースの他に、子どもたちによる発表などが行われる特設ステージが登場します。このイベントは、赤坂・青山子ども中高生共育事業の一環で実施され、昨年は子どもたちや保護者、地域の方など大勢の方々にご来場いただきました。今年もみなさまのお越しをお待ちしております。

■お問い合わせ／赤坂地区総合支所 協働推進課 地区政策担当
電話：03-5413-7013

赤坂青山共育情報局 <http://www.akasaka-aoyama-tomoiku.net/>

平成25年度 港区総合防災訓練 (赤坂会場)を実施します

災害時に大事なものは、「自分の身は自分で守る」「自分たちのまちは自分たちで守る」ことです。今後発生が懸念される大きな地震に備えて、いざというときに一人ひとりが落ち着いて行動できるよう、また、地域内で助け合える関係を構築できるよう、総合防災訓練に参加しましょう。

■お問い合わせ／赤坂地区総合支所 協働推進課 協働推進係
電話：03-5413-7272

赤坂青山地域情報誌 第25号

編集：港区赤坂・青山地区タウンミーティング
地域情報の発信・交流分科会
発行：港区赤坂地区総合支所協働推進課
〒107-8516 港区赤坂4-18-13
電話：03-5413-7013
FAX：03-5413-2019
(発行部数 23,000部)

この情報誌についてのご意見・感想などを聞かせてください

赤坂青山地域情報誌 第25号

編集：港区赤坂・青山地区タウンミーティング
地域情報の発信・交流分科会
発行：港区赤坂地区総合支所協働推進課
〒107-8516 港区赤坂4-18-13
電話：03-5413-7013
FAX：03-5413-2019
(発行部数 23,000部)

子育て INFORMATION 5

赤坂・青山子ども中高生共育事業

赤坂・青山在住・在学の小学生が、夏休みに地元の企業を訪問し、企業の成り立ちや仕事内容を知り、大人が働く現場でプロの仕事を経験する「共育 弟子入り講座」が8月20日・21日に行われました。さまざまな企業にご協力いただいておりますが、そのうちの2社を編集委員が取材しました。

■赤坂エクセルホテル東急
「お菓子作り体験、ベッドメイキング体験」

参加したのは、1、2年生の6人。ホテルまでは、遠足のような笑顔でしたが、用意された大人と同じデザイナーのコックコートとコック帽をかぶると、うれしそうに、恥ずかしそうにお互いの姿を見て、少し大人の表情に変わりました。

ペストリーで、パティシエからクッキー生地のおのび方を教わり、プロの道具で生地をのびし、自分で選んだ型をぬきます。順番を待つ間も、まわりを見渡して、「この道具は何に使うのかな?」と好奇心いっぱい。「どうして、帽子の高さがこんなに高いのですか?」「いちばんはじめに作ったお菓子は何か?」——本物のパティシエに質問もたくさんあります。焼き上がったクッキーは、それぞれおみやげに持ち帰りました。ベッドメイキング体験では、みんなで協力してシーツをピンと挟み込むことができて、歓声があがりました。

大人が働く現場でプロの仕事を経験!

「共育 弟子入り講座」

サントリー美術館
「お客様案内・館内チェック体験、巻物取扱い体験」

3年生から5年生までの3人が、美術館の歴史と所蔵品、学芸員の仕事、展示室でのマナーについて説明をうかがったあと、開館中の展示室に移動しました。

「第一展示室は左手でございます」——エレベーターから降りてきた来館者を誘導する体験では、最初は緊張して小さかった声が、だんだんと通る声になり、「あら、ありがとう」とお客さんに声をかけられると、ほっとした表情に変わります。

展示室のガラスケースを見回って、クロスで曇りをふく手つきは丁寧で、自分の足音に気をつけながら館内をチェックする様子は真剣そのもの。巻物を取り扱う体験は、「簡単にしたいにならないように、もう一度やってみよう」と2回ずつ挑戦していました。

●その他のご協力企業
日本GE「ビジネスマナー学習/国際会議」/鹿島建設「建設現場の中を見てみよう」/東京ソウール「デザイナー体験」/明治記念館「介添えさんに学ぶウエディングの仕事体験」/JCB「わくわくお仕事体験」

●赤坂・青山子ども中高生共育事業とは?
赤坂地区総合支所では、地域の人材などを活用した子ども向けの「驚き・感動・気づき」の機会となる講座などを企画、実施し、子どもたちを地域ぐるみで見守り、育てる環境を整備する事業を実施しています。

赤坂青山共育情報局 <http://www.akasaka-aoyama-tomoiku.net/>

青山霊園眺望 ~人と歴史~

第17回 福羽 逸人(ふくば はやと) (1856年~1921年) 1種イ4号7側1番

10歳で菊の接木に関心を持つ生まれながらの園芸家

新宿御苑、日比谷公園洋風花壇、赤坂離宮内庭、京都皇宮外苑、武庫離宮庭園の造営・設計・改修を手がけた福羽逸人は生まれながら園芸家でした(当時苑園増築・植物栽培・樹木栽培も園芸と称していました)。進路も自ら望んで園芸を選び、後には天職と言っています。

安政3年(1856)、津和野藩士佐々布利厚の三男として生まれた逸人は、明治5年(1872)に福羽美静の養子になります。明治8年(1875)に農学者津田仙が麻布本村町の自邸に開設した、東京学農社に入塾して近代農業を学びます。明治10年(1877)に勸農局試験場(内藤新宿試験場、現新宿御苑)の農業生となります。これが生涯にわたり深く関わり続ける新宿御苑との関係の始まりです。

イチゴやカーネーション、今ではなじみの植物をもたらした西洋園芸の開拓者

農業生の間に「播州葡萄園」「神戸オリーブ園」の設立に携わり、それぞれで結実をもたらします。またワインの醸造とオリーブオイルの圧搾も行います。

明治24年(1891)に農商務省から宮内省御料局へ転属した逸人は、活躍の拠点を「新宿植物御苑」とします。数回の渡欧で得た技術と知識で洋風温室を建設し、イチゴ、メロン、トマト、キュウリ、アスパラガスなどの蔬菜、ラン、ポインセチア、カーネーションなどの花卉の促成栽培を始めます。

研究熱心な逸人が品種交配を手がけた蔬菜の一つに「フクパイチゴ」があります。国産第1号のこのイチゴ、当時は皇室へ供するものでしたが、その後一般農家でも栽培されるようになります。女峰、とちおとめなど多くのイチゴは「フクパイチゴ」の子孫です。

明治39年(1906)、東京市から、白澤保美と共に街路樹の研究を委託されます。翌年、スズカケ(プラタナス)、ユリノキ、トウカエダ、イチチョウ、トチ、エンジュ、アオギリ、トネリコ、ケヤキ、アカメガシワの10種の樹木を選定。これが現在も街路樹の基本の植栽となっています。

逸人にとって園芸は「国の利」という公的な意味を持っていた。新宿御苑が皇室の園遊の場となる皇室庭園の役割と皇室へ食用または装飾用の植物を供するだけでなく、逸人が導入し確立した技術を民間に伝え、民間での園芸の進歩と普及を進めました。さらには研究生を養成し国内外で活躍する人材を輩出しています。

園芸の近代化を推進し、西洋園芸に大きく貢献した明治時代、園芸学の基礎を築く中心に逸人がいたといえます。

参考) 福羽逸人 回顧録 日本植物園協会誌 2008.3 日本造園学会誌 1994.8

福羽逸人がヴェルサイユ園芸学校の造園教授アンリ・マルチネーに設計を依頼した新宿御苑の完成予想鳥瞰図

外国人から見た赤坂・青山 第5回

今年で来日45年、フランス家庭料理店「シェ・ビエール」をオープンして40周年。パン職人からスタートした「職人の道一筋」の人。来日以来、青山に住んで元気に精一杯働き続けるオーナーシェフ、ビエール・プリジャンさんを訪ねました。

一生い立ちと来日までをお聞かせください

「生まれたのはパリ郊外のサントニ。1947年6月30日です。15歳の時にパンの職人にあこがれてこの道に入りました。一時期、徴兵制により軍隊で料理を担当したのち、1年半で再び職人に戻りました。その頃、尊敬するパン職人が日本に派遣されていたため、彼を訪ねて1968年に来日し、青山のドンクで働き始めました。青山はその頃、イギリスパンの紀ノ国屋、フランスパンのドンク、ドイツパンなどを主体としたアンデルセンと、あたかも西欧パン食文化の街の感がありました。」

—フランス料理店を開店した頃の様子を教えてください。

「店をオープンしたのは、花茂さんという大きな花屋さんの隣のビルの地階で、1973年のこと。当時、東京では1964年の東京オリンピック以降の都市大改造計画が進行中。私は、ドンクでフランスパンや菓子の製造をリードする一方で、1970年の大阪万博にあわせ「ドンク関西」の立ち上げにも全力投球していました。時代は、日本の復興と並行して、食生活がもう一つ変革しようとしていたと思います。

そんな中、ドンクのオーナーや関係者のバックアップで、紀ノ国屋の近くで本格的なフランス家庭料理の店をオープンすることができました。当時は、戦後、欧米諸国に勉強しに出向いていた若い芸術家、建築家、ファッションデザイナーなどの文化人たちが一斉に帰国した時代。青山を拠点に熱い活動をスタートさせていました。そして、外国文化に触れられた感性の人たちの「たまり場」として、たいへん頻繁に店をご利用いただきました。彼らの「ロコミ」の広がりも繁盛のベースになっていたと思います。」

—なぜ、乃木坂に移転されたのですか?

「開店以来、店は順風満帆でしたが、フランス人としては、道行く人の姿が見えて、太陽と風薫る店構えを実現したかったのです。きっかけは、パン業界の集まりで、隣り合わせた方に「店をやめるつもりだ」と聞いたことです。これを機に何度も話し合い、1985年に移転を実現。念願の地上階の店となりました。古くからの常連客に加え、領事館、大使館の方もたくさん来られるようになりました。今があるのは、自分を取り巻く人々や時代の潮流のおかげ。そして日本人女性を妻として、ここまで日本に程よくとけ込んでくれたことに感謝しています。緑が多く外国人も多い青山は、どこかパリの雰囲気も感じられる、落ち着いた街です。それは来日した頃と変わらない良さです。これからもここに住み続けていきたいと思っています。」

今年でオープン40周年を迎える「シェ・ビエール」

●お問い合わせ／赤坂地区総合支所 協働推進課 協働推進係
電話：03-5413-7272

わが町の青少年委員・スポーツ推進委員

青少年委員・スポーツ推進委員は、教育委員会が委嘱している非常勤の公務員で、中学校区ごとに活動しています。

青少年委員は、青少年対策地区委員会事業「みなとキャンプ村」や地域での行事などをはじめ、地域における青少年健全育成の中心的役割を担っています。また、地域と行政とのパイプ役としてさまざまな活動を行っています。

スポーツ推進委員は、地域の身近な施設を利用して「地域スポーツ教室」を年間8回程度実施しています。参加費無料の体験型スポーツ教室です。今後は、スポーツ吹き矢、ボッチャ教室の開催を予定しています。詳しくは、港区ホームページをご覧ください、下記までお問い合わせください。

地域の皆さんが健康で楽しく豊かな毎日を送るための幅広い活動を行っています。青少年を育て、仲間づくりをする際に、分らないこと、困ったことがありましたら、遠慮なくご相談ください。

●お問い合わせ／
【青少年委員について】
生涯学習推進課生涯学習係 電話：03-3578-2743
【スポーツ推進委員について】
生涯学習推進課スポーツ振興係 電話：03-3578-2747

赤坂消防署からのお知らせ

防火防災標語の募集

【防災標語】
「地震に備えた事前対策」や「防災訓練の積極的な参加」のほか、「災害時の地域協力体制づくり」などを呼びかける語を募集します。

【危険物安全標語】
家庭や職場など日常生活に欠かせない存在である「危険物」に対して、使用上の注意と正しい知識と取扱を呼びかける標語を募集します。

●「危険物 正しく使って 事故防止」(平成25年度危険物標語)

■応募資格：東京消防管内に在住、通勤、通学している方(ただし、東京消防庁職員及び当該職員と同居の家族、並びに東京消防管内の消防団員を除く)

■しめくり：平成25年11月15日(金)

■応募の方法：
①消防署への持ち込み…赤坂消防署に備え付けの応募用紙または東京消防庁ホームページから応募用紙をダウンロードしてご記入のうえ、赤坂消防署または新町出張所にお持ちください。
②はがき…はがきに応募作品(「防災標語」、「危険物安全標語」の別を明記)と、必要事項(郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、職業、在住・在勤・在学)を記入し送付してください。
■宛先：〒107-0062 東京都港区南青山2丁目16番9号
「赤坂消防署 予防課防火管理係 広報担当」

※電子メールでの応募も可能です。詳細は東京消防庁ホームページまで

応募により収集した個人情報については、適正に管理し、目的外に使用することはありません。

●お問い合わせ／赤坂消防署
電話：03-3478-0119
<http://www.tfd.metro.tokyo.jp/hp-akasaka/>

赤坂警察署からのお知らせ

母さん助けて詐欺撃退の秘密兵器! “振り込め詐欺見張隊”設置世帯 募集中!!

“振り込め詐欺見張隊”とは?
ご家庭の電話機に設置する機械で、「電話をかけてきた相手に警告メッセージを流す」「詐欺犯との会話を自動録音する」機能があります。設置していただくことで、「録音されることを嫌う詐欺犯が電話を切る」「録音されると、詐欺犯の音が鮮明に残る」といった効果があります。設置の要望、問い合わせ等ありましたら、赤坂警察署までご連絡ください。※設置費用は不要ですが、月40円程度の電気代がかかります。

振り込め詐欺の新名称が「母さん助けて詐欺」に決定!

振り込め詐欺の新名称募集につきましては、最優秀作品「母さん助けて詐欺」、優秀作品「二重電話詐欺」「親心利用詐欺」に決定しました。今後も引き続き、息子を心配する親心につけこんだ犯人のウソにだまされないようご注意ください。

..... ウソを見破るキーワード
★「風邪を引いた」→「声が違うことを隠すウソ」
★「電話番号が変わった」→「元の番号」に連絡させないためのウソ!
★「同僚(上司)が取りに行くと」→「本人」でないことを隠すウソ!

●お問い合わせ／赤坂警察署 電話：03-3475-0110(内線2612)

第25号
平成25年10月7日発行

MYタウン

赤坂 AKASAKA

青山 AOYAMA

地域の人がつくる

地域情報誌

「MYタウン赤坂青山」は、地域の人から企画・取材し、編集する地域情報誌です。赤坂青山の身近で魅力ある情報の発信を目指します

特集 赤坂・青山で世界の風を感じる秋 2013

世界の風を感じる秋 2013



AKASAKA AOYAMA WORLD COMMUNICATION

特集 赤坂・青山で 世界の風を感じる秋 2013

スポーツの秋、食欲の秋、芸術の秋……秋になると新しいことをはじめたくなります。

そして秋は海外旅行にも最適のシーズンでもあります。

海外旅行の前に、まずはその国の文化を知りたい！

そんな人たちに最適なスポットが赤坂・青山地区にはたくさんあります。

世界各国の観光局や大使館、国際協会が発信する情報やイベントで

世界の文化と触れ合える機会が満載です。

内容も語学から食、ファッション、音楽などバラエティに富んでいます。

ぜひ興味のもてる国やテーマを見つけて、新しく異文化体験してみましょう！



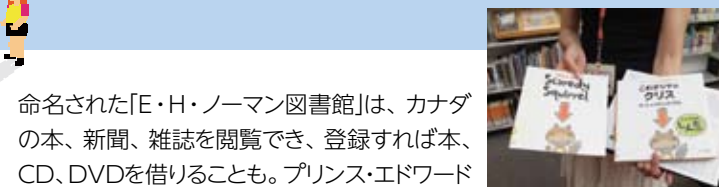
カナダ Canada

カナダといったら、何をイメージしますか？

カナダは教育の質が高いということをご存知ですか？ その上、大自然に恵まれ、治安も良く、安心と安全な国家、日本とも親密な関係にあります。「人種のモザイク」とも言われ、民族、言語、信念など個々のアイデンティティを尊重して、異文化を重んじ、集合させた大きな多民族国家なので、とてもフレンドリーで勉強しやすい環境です。カナダの学校で特徴的なのは、映像・IT・園芸など特殊技能をはじめとするユニークなコースのあるコミュニティー・カレッジが多くあること。ですから日本からの留学先として人気があり、カナダで学ぶ人は毎年増え続けています。

大使館では、年に2回「カナダ留学フェア」を開催。昨年の秋のフェアでは、84校の教育機関がカナダから来日し、2000人を超える来場者に個別ブースで相談に応じてくれました。今秋も11月に開催予定で、ワーキング・ホリデーなどを含め留学に興味のある方はどなたでも参加できます。

また、カナダと日本の友好に生涯を通して尽力した外交官を記念して



命名された「E・H・ノーマン図書館」は、カナダの本、新聞、雑誌を閲覧でき、登録すれば本、CD、DVDを借りることも。プリンス・エドワード島(カナダ)での少女の成長を描いた名作「赤毛のアン」を多く所蔵しているのも特色です。「赤坂・青山で、アジアの国の文化に触れることができる」中国語講座のご紹介です。

国章のかえでの葉(メイプル・リーフ)をあしらった国旗を掲げているカナダ大使館は、区民の皆さんに友好的に施設を開放しています。

今後のイベント(予定)
●「写真・映画で見るグリーン・ワールド展」…9月24日～10月31日
●「カナダ留学フェア2013秋」…11月8日・9日
●「子供向けカナダの図書を読む会」…ほぼ毎月1回開催
※イベントについて詳しくはカナダ大使館ウェブサイトをご覧ください。

●お問い合わせ：カナダ大使館
〒107-8503 赤坂7-3-38 TEL 03-5412-6200
www.japan.gc.ca

イタリア Republic of Italy

知って得る「イタリア野菜のABC」(セミナー)

イタリア人はパスタとともに野菜が大好き。料理書にも野菜料理の章があるほど、調理法も多彩です。そのうえ、地方ごとに個性的な野菜があり、郷土料理や歴史としっかり結びついているの。例えば、シチリアの「ノルマ風パスタ」。ナスの栽培が盛んなメッシーナで、歌劇「ノルマ」を作曲した地元出身のベッリニを讃えて作られた料理です。また、色々な民族の行き交ったイタリアでは、侵略してきた人々とともに野菜もたらされてきたので、料理を見ただけで成立年代を読みとることもできます。一つの野菜の後ろにはたくさんの物語が隠されています。野菜をキーワードにしながら、イタリアの食文化に遊んでみませんか。

日時 平成25年11月25日(月)午後1時30分～3時
場所 日伊協会、石川記念ルーム(201号室)
講師 長本和子(ナガモト カズコ) 先生……神奈川県生まれ。イタリア留学後、食文化関係の通訳を経て、現地食文化研修を企画する(バーチャル・イタリア)食文化企画を設立。現在中目黒にあるレストラン「カシーナ カナミツ」のオーナーでもある。著書に「イタリア野菜のABC(小学館)」「シチリア海と大地の味(文化出版)」「いちばんやさしいイタリア料理」(成美堂出版)などがある。

今後のイベント(予定)
●イタリア美術セミナー(半年間のシリーズ)…10月7日(月)～
●イタリア好きの集まる楽しいブッフェ交流会(第2回)…10月15日(火)
●イタリア20州食べ歩き「トスカナ州」…10月24日(木)
●イタリア語学校 体験レッスン…11月7日(木)
●伊東マンスジョ没後400年顕彰記念祭…11月16日(土)
●第23回イタリア語スピーチコンテスト…12月7日(土)

●お問い合わせ：公益財団法人 日伊協会
〒107-0052 赤坂7-2-17
赤坂中央マンション205
TEL 03-3402-1632
FAX 03-3402-3707
http://www.aigtokyo.or.jp

●日伊協会とは……昭和15年(1940)に創立。日本とイタリアの交流を円滑化するため、イタリア語講座をはじめ、イタリアの文化・芸術・歴史・社会などに関する色々なセミナー・イベントを年間を通して数多く開催。

クロアチア Republic of Croatia

ハートフル・カフェで異文化体験

アドリア海をはさんで、イタリアの東側に位置するクロアチア共和国は、宮崎駿監督のアニメ「紅の豚」や「魔女の宅急便」の舞台でもあり、観光地として日本でも知られてきています。日本とは今年で国交20周年。そんなクロアチアの観光局が赤坂にあります。観光立国であるこの国は、美しい自然はもちろんですが、治安もよく、困っている人を見と、放っておけないお人柄の国。魚やタコを使った料理も結構あるとことで、日本人にはなじみやすいですね。

今回は、クロアチア観光局主催で行っている「ハートフル・カフェ」をご紹介します。実はクロアチアでは、カフェが人々の生活に浸透していて、カフェで仕事の打ち合わせを行うビジネスマンや勉強する学生の姿が目につくなど、毎日

の生活にカフェという空間が大活躍。ハートフル・カフェは、昨年から虎ノ門のカフェスペースで、テーマを決めて開催されていますが、きっかけは、クロアチアのカフェ文化を日本に紹介したい、情報交換の場を設けたい……との想いからだったそうです。ここでは、歴史や各都市の紹介だけでなく、日本人ピアニストやギタリストによるクロアチア音楽のミニコンサートを開催して、音楽や文化交流も行っています。日本の学生を呼んでのミニ運動会イベントの時には、その模様がクロアチアのテレビで紹介されたそうです。カフェは今年は7月に一度開催されました。次回はまだ未定ですが、年内に開催される予定ですので、詳細は観光局ホームページの案内をご覧ください。

●お問い合わせ：クロアチア政府観光局
〒107-6012 赤坂1-12-32 アーク森ビル12階
TEL 03-4360-8384 MAIL info@visitcroatia.jp
http://croatia.jp/

中国 People's Republic of China

中国語の学習、始めませんか？

青山一丁目の交差点から歩いて3分もかからぬ都営アパートの建物内に、広々としたロータリーに面した港区国際交流協会があります。「赤坂・青山で、アジアの国の文化に触れることができる」中国語講座のご紹介です。

受講生の動機は、「仕事で中国との交流があるから」「中国旅行に行くから」「西遊記など、中国の文学に興味があるから」と、皆さんそれぞれですが、幅広い年齢層の男女が学習しています。講師の王先生は中国出身。日本の大学を卒業し、中国語講師など幅広い分野で活躍しています。

●入門(全12回)
中国語の習得に欠かせない「発音」からじっくりと中国語を学習するクラス
日時 平成25年12月10日～平成26年3月18日(毎週火曜日)
時間 午後6時45分～8時45分(2時間)

●現代文と漢詩を読む(全12回)
中国語の文法をひと通り学習した方向けのクラス
日時 平成25年12月12日～平成26年3月13日(毎週木曜日)
時間 午前9時45分～11時45分(2時間)

国際交流協会の活動に参加してみませんか？

「国際交流ってどんなこと?」「興味はあるけれど、むずかしいのでは?」と感じていたら、ちよつとのぞいてみるだけでも歓迎です。まずは、気軽に国際交流協会に足を運んでみませんか?
赤坂・青山には、多くの外国の機関があり、会員は、行事に出席するだけではなく大使館とのイベントや、パブリッシング、日本文化紹介などに企画から参加することもできます。20代・30代のユースチームもあります。あなたのアイデアを生かしてみませんか?

●お問い合わせ：港区国際交流協会
〒107-0061 北青山1-6-3
都営北青山一丁目アパート3号棟B1F
TEL 03-6440-0233
FAX 03-6440-0234
MAIL office@minato-intl-assn.gr.jp
http://www.minato-intl-assn.gr.jp

Report Fashion's Night Out (FNO)

青山地区で毎年開催されているファッションズ・ナイト・アウト(以下、FNO)をご存じですか？ 今年で5回目を迎える、世界的な雑誌「ヴォーグ」が主催するファッションの大イベントです。今年は9月7日に行われました。

青山といえば、アパレル本社やアパレル系ショップが集まっている街。表参道の華やかなショーウィンドウを見れば、最先端のファッションが見てとれます。昨年のFNO来場者数は20万人以上、1日の総売上も7億円を超えるという、私たちの住む地域に活性化と経済効果をもたらしてくれるイベントとなっています。チャリティーグッズも販売され、表参道地域や東日本大震災の復興支援活動への寄付にも一役かっています。

普段は夜8時に閉まるこの辺りのショップも、この日だけは夜11時までオープンするところも、また、敷居が高い高級店も、この日はオープンマインド。無料でシャンパンやカクテル、ジュースなどをふるまう

南アフリカ Republic of South Africa

観客全員参加型音楽イベント 南アフリカ生まれの「ドラムストラック」

2010ワールドカップの開催地になったことが印象的ですが、観光では、ディープブルーの海と多くの国立公園を擁する壮大な自然の美しさ、サファリ体験、ワインや食の豊かさ、1000年に渡って受け継がれる伝統文化など、虹の国と呼ばれる魅力を持った国です。

観光局ではグルメや音楽のイベントなどを数多く後援・協力しています。今回は南アフリカ観光局が後援したイベント、今年8月に天王洲銀河劇場で行なわれた「drumstruck(ドラムストラック)」をご紹介します。

「ドラムストラック」は、アフリカの伝統的な打楽器によるパフォーマンス・アートです。南アフリカのヨハネスブルグで生まれ、平成17年(2005)にはニューヨークのオフ・ブロードウェイに進出し、「ストンプ」「ブルーマン」の人気を超える演出として注目を浴びました。

「ドラムストラック」の最大の特徴は、観客の一人ひとりにドラムが1個ずつ用意され、出演者たちと一緒にパフォーマンスに参加できるということです。極彩色の民族衣装に身を包んだキャストの鍛え上げられた肉体から繰り出されるドラムパフォーマンス、勇猛なダンス、そしてつややかで大草原に響くような癒しの歌声など、躍動感にあふれる舞台は観客を魅了します。最初はとどまっていた観客の皆さんも、キャストに乗せられドラム叩きに夢中になります。脳と心臓が刺激されるドラムの音は、暑さで疲れた体を元気にしてくれます。理屈抜きで子どもから大人まで楽しめるイベントです。

今年の夏の公演は大盛況のうちに終了しました。来年の夏も日本ツアーが決定しているとのことなので、ぜひ「ドラムストラック」を体感されることをオススメします。

●お問い合わせ：南アフリカ観光局
〒107-0051 元赤坂1-1-2 赤坂ライオンズビル2階
TEL 03-3478-7601 http://www.south-africa.jp/

ニューカレドニア New Caledonia

天国にいちばん近い島・ニューカレドニア ぜひ一度は訪れてみたい!!

ニューカレドニアはフランスの海外領土の一つで、オーストラリア大陸の東、ニューギニアの北西に位置し、南回帰線にまたがり、気候は熱帯。面積は四国程の大きさで人口は25万人です。時差は日本+2時間(東京の正午が午後2時)です。日本からは首都ヌメアにエアカラン社の直行便が就航しています。

昭和59年(1984)12月15日に公開された映画「天国にいちばん近い島」(森村桂著1966年出版)で馴染みとなり、リゾート、ハネムーンと訪れる日本人も年々増加しています。

東京都立川市が首都ヌメアと交流がある

●お問い合わせ：ニューカレドニア観光局・東京支局
〒107-0052 赤坂2-10-9 ラウンドクロス赤坂9F TEL 03-3583-3280
http://www.newcaledonia.jp/

ブラジル Federative Republic of Brazil

青山まつりで情熱的なパレードやライブを楽しもう

ブラジルと皆さんは何を思い浮かべますか？ サンバ、ボサノバ、情熱的なカーニバル。あるいは移民の国、資源の多い国、サッカーの強い国ではないでしょうか。

平成26年(2014)はワールドカップが開催されるサッカー王国でもあります。距離的には遠い南米の国ですが、日本と深く関わってきた歴史があります。現在ブラジル政府は、「国境なき科学」プログラムにより国民の海外留学生推進に取り組んでいます。また、各国に設置している大使館を通じて、ブラジルの芸術と文化の露出度を高める活動を展開しています。

例えば、青山商店会連合会が毎年開催する「青山まつり」のパレードには、サン

●「ブラジルについて」お問い合わせ：ブラジル大使館
〒107-8633 北青山2-11-12 TEL 03-3404-5211
http://www.brasemb.or.jp/

●「BOSSA AOYAMA 2013」 http://www.bossa-aoyama.jp/

●「第27回青山まつり」については、下記参照

パチムやパーカッションチーム、カポエラチームがブラジルを代表して参加するとともに、青山まつりの一部として地区内さまざまな施設のブラジル音楽のライブショーを行う「BOSSA AOYAMA」も開催しています。

情熱的なという言葉がよく似合うブラジルの熱気、ぜひ、青山まつりにお出かけになって、目で見て、耳で聞いて、肌で感じてみませんか？

●「ブラジルについて」お問い合わせ：ブラジル大使館
〒107-8633 北青山2-11-12 TEL 03-3404-5211
http://www.brasemb.or.jp/

●「BOSSA AOYAMA 2013」 http://www.bossa-aoyama.jp/

●「第27回青山まつり」については、下記参照

ABLE & PARTNERS TOKYO DESIGNERS WEEK 2013

28年目を迎える東京デザイナーズウィーク(TDW)が今年も10月26日から10日間、神宮外苑絵画館前にて開催されます。世界中から集まるデザインやアートを、子どもから大人まで身近に感じ、触れて楽しめるイベントです。

今年は「CREATIVE fes」をテーマに、DESIGN、ART、MUSICの3本柱で展開。アジア各国からのクリエイターが集結した展示、日本ではまだ手に入らない最新アイテムを海外デザイナーから直接購入できるマーケット、MITメディアラボの副所長らを抱いたトークセッションなど過去最多コンテンツで繰り広げられます。会場はテント、コンテナ、ドームが点在するデザイン。そのレイアウトもお楽しみください。

●お問い合わせ：DESIGN ASSOCIATION NPO
MAIL info@tdwa.com http://www.tdwa.com/

第27回青山まつり ~ふれあいインターナショナル~

今年で27回目を迎える青山まつりが、今年も青山通りを中心に開催されます。地域活性化イベントとして長く青山に密着したお祭りなんです。皆さんご存じでしたか？

今年のテーマは、昨年と同じふれあいインターナショナルと東北復興支援。恒例のワールドパレードでは、ブラジルのサンバなどさまざまな国や地域が参加するほか、警察の騎馬隊、米軍のマーチングバンド、東北地方の名物も加わります。外苑の並木通りで行われるワールドマーケットでは、港区内の大使館の協力のもと各国の名物や特産品が並び、「xChange」では、自分は着ないけれど「誰かが欲しいかもしれない」ファッションアイテムの物々交換。地元のお祭りで行うような国の方と接することができるのは青山ならではの秋の週末にぜひ「青山まつり」にいらしてください。

●お問い合わせ：青山まつり事務局
MAIL info@aoyama-matsuri.jp http://aoyama-matsuri.jp/